

新幹線の高速化について

- ・ 営業運転の高速化は、新青森開業後の2010年度末から2013年度末まで段階的に行われます。
- ・ 高速運転を実施する区間は、東北新幹線大宮～盛岡間となります。
- ・ 高速運転は、新型車両で実施されます。
- ・ 高速運転を行う列車本数は、2010年度末には「はやて」2～3往復程度とし、2013年度末には現行の「はやて・こまち」はすべて高速化される予定です。
- ・ 具体的な列車の設定については今後検討されることとなっています。

時期（予定）		2010年12月	2010年度末	2012年度末	2013年度末
最高速度	大宮～宇都宮 (現行:240km/h)	240 km/h	<u>275km/h</u>	275km/h	275km/h
	宇都宮～盛岡 (現行:275km/h)	275 km/h	<u>300km/h</u>	<u>320km/h</u>	320km/h
到達時分 (東京～新青森間最速列車)		3時間20分程度	3時間10分程度	3時間5分程度	
高速運転を行う列車		-	新型「はやて」300km/h	・新型「はやて」 320km/h ・新型「はやて・こまち」 併結編成300km/h	新型「はやて・こまち」 併結編成320km/h

(平成20年11月10日 JR東日本からのプレスリリース資料による。)